

平成 25 年度から平成 30 年度までの主な活動実績

1 審査委員会

月に一回第二水曜日に、各種案件の協議、審査を的確に実施してきました。
地域まちづくりルール of 適正な運用、適切な審査も定着してきました。

2 役員会・運営委員会

地域まちづくりルール of 有効期間の延長を受けるため、平成 29 年 2 月に「地域まちづくりルール認定延長申出書」を市に提出しました。

八幡橋交差点の横断歩道設置についての要望書を国土交通省横浜国道事務所と磯子警察署に提出しました。

また、行政との協働や補助を受けながら、電柱の移設、狭あい道路の拡幅、ブロック塀等の改善を進めました。

3 広報委員会

「いえ・みち・まちニュース」の定期的な発行（年 4 回程度）を行うとともに、これまでのニュースをまとめた記念冊子を発行しました。

4 道路・防災部会

災害時の行動指針や防災安心マップを掲載した「滝頭・磯子防災ハンドブック」を作成しました。防災安心マップについては、更新作業を進めながら、各町内会に配布しました。

災害時の避難誘導を円滑に行うため、避難場所や海拔表示等の案内サインを設置しました。

横浜市民防災センターや他都市の防災センターを見学し、研修を実施するほか、地域防災拠点での避難所運営ゲームや災害図上訓練を実施しました。

5 浜マーケット部会

浜マーケットの再開発の検討や地区計画導入の検討のため、現況調査や地区計画導入時の建築物建て替えシミュレーションなどを行いました。

地区内店舗の新設や業態の変更時に浜マーケット地区地域まちづくりルールの審査を実施しました。

活動計画書

団体名：滝頭・磯子まちづくり協議会

- 1 参加7自治会・町内会長および浜マーケット部会長で構成される役員会、審査委員会は原則として毎月開催します。
・第2水曜日に開催し、諸案件につき協議・審査を行います。
- 2 住戸各戸に配布済みの「滝頭・磯子住まい方暮らし方 BOOK」「防災ハンドブック」等について適宜見直し等を行い、災害時の自助・共助の強化、ルールの普及に努めます。
- 3 まちづくりルールの遵守状況及び、避難通路確認のためのまち歩き、点検パトロールを行います。
- 4 各地の防災施設等の見学会・研修会を行い、住民の防災意識の啓発を行います。
- 5 広報誌「いえ・みち まちニュース」の充実を図り、情報の伝達に努めます。
- 6 住民相互の「顔の見える関係づくり」のためにも防災訓練等の各種イベントを実施します。
- 7 電柱等の移設、狭あい道路の拡幅等を行政の協力を得ながら進めていきます。
- 8 浜マーケット地区のルールの運用や不燃化の強化に向けた検討を通して、活性化に努めます。
- 9 標高表示、いっとき避難場所の増設に努めます。
- 10 災害シミュレーションゲームなどを通して、災害発生後に必要な知識を学べる訓練方法を検討します。